

施策の取組状況（平成 28、29 年度） 及び平成 30 年度の取組予定

第9次千葉県廃棄物処理計画 取組一覧

・評価方法（自己評価）

「○」：満足できる

「△」：若干不十分な面はあるものの概ね満足

「×」：あまり進捗していないなど満足できる水準に至らない

I 3Rの推進

項目	取組課	H28 評価	ページ
1 3Rを推進する県民運動の展開			6
2Rの取組強化	循環型社会推進課	○	
「ちばレジ袋削減エコスタイル」運動の展開	循環型社会推進課	○	
「ちば食べきりエコスタイル」運動の展開	循環型社会推進課	○	
「ちばマイボトル・マイカップ推進エコスタイル」運動の展開	循環型社会推進課	○	
廃棄物の再使用等に関する情報の提供	循環型社会推進課	○	
各主体の相互連携の推進	循環型社会推進課	○	
表彰の実施	循環型社会推進課	○	
2 市町村と連携した3Rの推進			10
ごみ処理有料化の促進	循環型社会推進課	○	
容器包装廃棄物等の分別排出・分別収集の徹底	循環型社会推進課	○	
事業系一般廃棄物の削減対策の促進	循環型社会推進課	○	
市町村との意見交換会・研修会の実施	循環型社会推進課	○	
使用済小型電子機器等の回収体制の構築	循環型社会推進課	○	
処理困難物の適正処理の検討	循環型社会推進課	○	
3 「知識から実践」を定着させる環境学習の推進			14
知識から実践を定着させる環境学習の推進	循環型社会推進課	○	
3Rの推進に関するコミュニケーションづくり	循環型社会推進課	○	
4 排出事業者における自主的な廃棄物の排出抑制や資源化の取組促進			15
排出抑制等に関する指導の実施	循環型社会推進課 廃棄物指導課	○	
多量排出事業者による産業廃棄物処理計画に関する情報の公開	循環型社会推進課	○	
中小零細排出事業者に対する排出抑制・減量化に向けた普及啓発の実施	環境政策課 廃棄物指導課	○	
排出事業者による適正な委託処理の確保	廃棄物指導課	○	

項目	取組課	H28 評価	ページ
5 循環産業の活性化			18
循環産業の振興方策の検討	循環型社会推進課	○	
先進的なリサイクル技術の普及促進	循環型社会推進課	○	
エコタウンプラン施設等の活性化の促進	循環型社会推進課	○	
関係団体との連携の強化	循環型社会推進課 廃棄物指導課	○	
6 循環資源等の利用の促進			20
グリーン購入の推進	環境政策課	○	
焼却灰を利用した熔融スラグ・エコセメントの利用	技術管理課 循環型社会推進課	○	
建設副産物に係る再生利用等の促進	技術管理課	○	
鉄鋼スラグ再生品の安定した利用方法等の検討	循環型社会推進課	○	
下水汚泥等の資源化利用の推進	下水道課 千葉県水道局	△	
畜産廃棄物の活用方法の検討	畜産課	○	
農業用廃プラスチックの適正処理の推進	生産振興課	○	
優良リサイクル製品の認定制度の導入	循環型社会推進課	○	
7 バイオマス活用の推進			25
	循環型社会推進課	○	
8 各種リサイクル法の遵守の指導			26
容器包装リサイクル法	循環型社会推進課	○	
家電リサイクル法	循環型社会推進課	○	
小型家電リサイクル法	循環型社会推進課	○	
建設リサイクル法	技術管理課	○	
自動車リサイクル法	廃棄物指導課	○	
食品リサイクル法	農村・農村振興課	○	
9 産業廃棄物に関する統計情報等の活用による実態把握方法等の検討			30
	環境研究センター 循環型社会推進課	○	

II 適正処理の推進

項目	取組課	H28 評価	ページ
1 優良産廃処理業者認定制度の活用			31
産業廃棄物処理業者の優良性判断に係る 評価制度の活用	廃棄物指導課	○	
優良産廃処理業者認定制度に係る情報の 公開	廃棄物指導課		
2 産業廃棄物管理票(マニフェスト)の電子化の普及促進			32
	廃棄物指導課	○	
3 有害廃棄物の適正処理の推進			32
PCB廃棄物の適正処理の推進	廃棄物指導課	○	
アスベスト廃棄物の適正処理の推進	廃棄物指導課	○	
感染性廃棄物等の適正処理の推進	廃棄物指導課	○	
水銀廃棄物の適正処理の推進	廃棄物指導課 循環型社会推進課	○	
4 産業廃棄物再生品(再生土)の適正利用の推進			35
監視パトロールと立入調査の実施	廃棄物指導課	○	
新たな指導・規制の仕組みの導入の検討	廃棄物指導課	○	
5 環境美化意識の向上と実践活動の推進			36
環境美化意識の向上と実践活動の推進	循環型社会推進課	○	
ごみの散乱等の防止対策の促進	循環型社会推進課	○	
6 海岸漂着物の処理の推進			38
海岸漂着物の処理の推進	循環型社会推進課 漁港課 河川環境課 港湾課	○	
海岸漂着物の発生抑制対策の推進	循環型社会推進課 森林課	○	
7 産業廃棄物の不法投棄監視と不適正処理に対する指導の徹底			40
不法投棄監視の徹底	廃棄物指導課	○	
不適正処理に対する指導の徹底	廃棄物指導課	○	
悪質な行為者等に対する行政処分の実施	廃棄物指導課		
8 不法投棄廃棄物の適正な管理の確保と支障除去対策の実施			42
不法投棄廃棄物の撤去等の指導の徹底	廃棄物指導課	○	
不法投棄廃棄物の適正な管理の徹底	廃棄物指導課		
不法投棄廃棄物の支障除去対策の実施	廃棄物指導課		
9 建設廃棄物の発生から処分までの一元的管理の推進			43
	循環型社会推進課	○	

項目	取組課	H28 評価	ページ
10 原発事故由来の放射性物質を含む廃棄物の適正処理			43
事故由来放射性物質を含む廃棄物の適正な処理の促進	循環型社会推進課	○	
事故由来放射性物質を含む廃棄物の適正な処理に関する国への要望	循環型社会推進課	○	

Ⅲ 適正処理体制の整備

項目	取組課	H28 評価	ページ
1 一般廃棄物処理施設の計画的な整備と適正な維持管理			45
廃棄物処理の広域化、廃棄物処理施設の集約化の促進	循環型社会推進課	○	
市町村における廃棄物処理施設の整備の促進	循環型社会推進課	○	
省エネルギー・創エネルギーを念頭に置いた施設整備の促進	循環型社会推進課	○	
一般廃棄物処理施設の適正な運営の確保	循環型社会推進課 廃棄物指導課	○	
一般廃棄物処理施設の維持管理情報の公表	循環型社会推進課 廃棄物指導課		
2 産業廃棄物処理施設の整備と適正な維持管理			48
熱回収が可能な施設に係る認定制度の普及促進	廃棄物指導課	○	
廃プラスチック類の熱回収利用の促進	廃棄物指導課		
産業廃棄物処理施設の適正な維持管理の確保	廃棄物指導課	○	
産業廃棄物処理施設における適正処理の確保	廃棄物指導課		
維持管理情報の公表	廃棄物指導課		
3 災害廃棄物の処理体制の整備			49
県災害廃棄物処理計画の策定	循環型社会推進課	○	
市町村災害廃棄物処理計画の策定支援	循環型社会推進課	○	
4 廃家電等の処理費用負担に対する意識向上			51
	循環型社会推進課	○	
5 産業廃棄物処理施設の整備のための検討			51
産業廃棄物最終処分場の整備における公的関与の可能性の検討	循環型社会推進課	○	
県外から搬入される産業廃棄物の最終処分量の抑制	廃棄物指導課	○	
6 施策や制度の実施に関する国への提案・要望			53
	循環型社会推進課	○	

I 3Rの推進

I-1 3Rを推進する県民運動の展開 【循環型社会推進課】

(1) 施策の概要

市町村等と連携を図りながら、3Rを推進する県民運動を展開し、ライフスタイルの変革を円滑に進めるための広報啓発や環境づくりを推進します。

(2) 取組状況

○ 2Rの取組強化

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況

ちばエコスタイルの各種啓発活動を強化するとともに、リユースについて理解を深めるためのパンフレットを県内の小学校等に配布しました。

・リユースパンフレット配布数：3,344部

(予算事業)

3R推進事業 H28 決算額 903千円

自己評価： ○

29年度の取組状況

ちばエコスタイルの各種啓発活動を強化するとともに、リユースについて理解を深めるためのパンフレットを県内の小学校等に配布します。

(予算事業)

3R推進事業 H29 当初予算額 1,394千円

30年度の取組予定

ちばエコスタイルの各種啓発活動を強化するとともに、リユースについて理解を深めるためのパンフレットを県内の小学校等に配布します。

(予算事業) 3R推進事業 H30 当初予算案額 1,394千円

○ 「ちばレジ袋削減エコスタイル」運動の展開

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況

レジ袋や食べ物の食べ残しの削減をはじめとする、日常生活でできる多様な3R行動の実践を「ちばエコスタイル」として呼びかけを行いました。

・ちばレジエコサポーター数：34,289人 (H29.3現在)

(予算事業)

3R推進事業 H28 決算額 903千円

自己評価： ○

29 年度 の取組状況	<p>レジ袋や食べ物の食べ残しの削減をはじめとする、日常生活でできる多様な 3 R 行動の実践を「ちばエコスタイル」として呼びかけを行います。</p> <p>(予算事業)</p> <p>3 R 推進事業 H29 当初予算額 1,394 千円</p>
30 年度 の取組予定	<p>レジ袋や食べ物の食べ残しの削減をはじめとする、日常生活でできる多様な 3 R 行動の実践を「ちばエコスタイル」として呼びかけを行います。</p> <p>(予算事業) 3 R 推進事業 H30 当初予算案額 1,394 千円</p>

○ 「ちば食べきりエコスタイル」運動の展開

取組課： 循環型社会推進課

28 年度 の取組状況	<p>レジ袋や食べ物の食べ残しの削減をはじめとする、日常生活でできる多様な 3 R 行動の実践を「ちばエコスタイル」として呼びかけを行いました。</p> <p>・ちば食べきりエコスタイル協力店舗数：230 店舗 (H29.3 現在)</p> <p>(予算事業)</p> <p>3 R 推進事業 H28 決算額 903 千円</p>	自己評価： ○
29 年度 の取組状況	<p>レジ袋や食べ物の食べ残しの削減をはじめとする、日常生活でできる多様な 3 R 行動の実践を「ちばエコスタイル」として呼びかけを行います。</p> <p>(予算事業)</p> <p>3 R 推進事業 H29 当初予算額 1,394 千円</p>	
30 年度 の取組予定	<p>レジ袋や食べ物の食べ残しの削減をはじめとする、日常生活でできる多様な 3 R 行動の実践を「ちばエコスタイル」として呼びかけを行います。</p> <p>(予算事業) 3 R 推進事業 H30 当初予算案額 1,394 千円</p>	

○ 「ちばマイボトル・マイカップ推進エコスタイル」運動の展開

取組課： 循環型社会推進課

28 年度 の取組状況	<p>使い捨て容器に替わり、繰り返し使える水筒や飲料ボトル等の利用を促進する 3 R 行動の実践を「ちばエコスタイル」として呼びかけを行いました。</p> <p>・ちばマイボトル・マイカップ推進エコスタイル協力店舗数：436 店舗 (H29.3 現在)</p> <p>(予算事業)</p> <p>3 R 推進事業 H28 決算額 903 千円</p>	自己評価： ○
--------------------	---	---------

29 年度 の取組状況	<p>使い捨て容器に替わり、繰り返し使える水筒や飲料ボトル等の利用を促進する 3 R 行動の実践を「ちばエコスタイル」として呼びかけを行います。</p> <p>(予算事業)</p> <p>3 R 推進事業 H29 当初予算額 1,394 千円</p>
30 年度 の取組予定	<p>使い捨て容器に替わり、繰り返し使える水筒や飲料ボトル等の利用を促進する 3 R 行動の実践を「ちばエコスタイル」として呼びかけを行います。</p> <p>(予算事業) 3 R 推進事業 H30 当初予算案額 1,394 千円</p>

○ 廃棄物の再使用等に関する情報の提供

取組課： 循環型社会推進課

28 年度 の取組状況	<p>リユースについて理解を深めるためのパンフレットを県内の小学校等に配布しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リユースパンフレット配布数：3,344 部 <p>(予算事業)</p> <p>3 R 推進事業 H28 決算額 903 千円</p>	自己評価： ○
29 年度 の取組状況	<p>リユースについて理解を深めるためのパンフレットを県内の小学校等に配布します。</p> <p>(予算事業)</p> <p>3 R 推進事業 H29 当初予算額 1,394 千円</p>	
30 年度 の取組予定	<p>リユースについて理解を深めるためのパンフレットを県内の小学校等に配布します。</p> <p>(予算事業) 3 R 推進事業 H30 当初予算案額 1,394 千円</p>	

○ 各主体の相互連携の推進

取組課： 循環型社会推進課

28 年度 の取組状況	<p>県民を対象として、「3 R の推進に関するシンポジウム」を開催しました。本年度は、「大学生が取り組む 3 R 活動」をテーマに、県内の大学生が行う取組事例について、大学生自ら紹介していただきました。</p> <p>(予算事業)</p> <p>3 R 推進事業 H28 決算額 165 千円</p>	自己評価： ○
--------------------	---	---------

29 年度の取組状況	<p>3 R の推進に関するシンポジウムを開催しました。本年度は、「減らそう！食品ロス！」をテーマに、県内で食品ロスの削減に取り組む団体が事例発表及びパネルディスカッションを行い、食品ロスに対する理解を深めました。</p> <p>(予算事業)</p> <p>3 R 推進事業 H29 当初予算額 296 千円</p>
30 年度の取組予定	<p>3 R の推進に関するイベント等を開催し、各主体の 3 R 活動の取組を推進します。</p> <p>(予算事業) 3 R 推進事業 H30 当初予算案額 306 千円</p>

○ 表彰の実施

取組課： 循環型社会推進課

28 年度の取組状況	<p>一廃関係功労者 知事感謝状 20 人 部長感謝状 56 人 産廃関係功労者 知事感謝状 7 人 部長感謝状 22 人 循環型社会形成推進功労者 知事感謝状 3 団体 部長感謝状 12 団体 (予算事業) なし</p>	自己評価： ○
29 年度の取組状況	<p>一廃関係功労者 知事感謝状 20 人 部長感謝状 60 人 産廃関係功労者 知事感謝状 9 人 部長感謝状 23 人 循環型社会形成推進功労者 知事感謝状 3 団体 部長感謝状 7 団体 (予算事業) なし</p>	
30 年度の取組予定	<p>一廃関係功労者 (知事感謝状、部長感謝状) 産廃関係功労者 (知事感謝状、部長感謝状) 循環型社会形成推進功労者 (知事感謝状、部長感謝状) (予算事業) なし</p>	

I-2 市町村と連携した3Rの推進 【循環型社会推進課】

(1) 施策の概要

一般廃棄物の減量化や資源化をさらに進めていくため、先進的な取組等の情報を共有するなど、市町村が行う一般廃棄物の減量化や資源化の促進に関する取組が円滑に進むよう、情報提供や助言などを行います。

(2) 取組状況

○ ごみ処理有料化の促進

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況	<p>市町村・関係一部事務組合を対象とした廃棄物対策清掃事業研修会において、有料化の導入による排出抑制効果の紹介と、先進的な市町村の取組紹介として、市川市から家庭ごみの有料化の導入を含む、一般廃棄物処理基本計画の改定について講演していただきました。</p> <p>(予算事業) なし</p>	自己評価： ○
29年度の取組状況	<p>市町村・関係一部事務組合を対象とした廃棄物対策清掃事業研修会において、有料化の導入による排出抑制効果の紹介と、先進的な市町村の取組紹介として、千葉市から家庭ごみの有料化の導入を含む、ごみ減量化施策について講演していただきました。</p> <p>(予算事業) なし</p>	
30年度の取組予定	<p>研修会等の機会をとらえて、市町村・関係一部事務組合に対し有料化の導入による排出抑制効果等について情報提供や助言を行っていきます。</p> <p>(予算事業) なし</p>	

○ 容器包装廃棄物等の分別排出・分別収集の徹底

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村・関係一部事務組合を対象とした廃棄物対策清掃事業研修会において、可燃ごみの中に含まれている資源化可能なものの排出の実態について説明するとともに、(公財)日本容器包装リサイクル協会から、プラスチック容器の引き取り品質ガイドライン等について講演していただきました。 ・市町村や県民に対し、容器包装リサイクルに関する情報提供と啓発を行いました。また、各市町村の分別の取組状況について情報を収集し「清掃事業の現況と実績」において公表しました。 <p>(予算事業) なし</p>	自己評価： ○
29年度の取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村・関係一部事務組合を対象とした廃棄物対策清掃事業研修会において、公益財団法人古紙再生促進センターから、家庭から排出される古紙の回収促進のための取組み等について講演していただきました。 ・市町村や県民に対し、容器包装リサイクルに関する情報提供と啓発を行いました。また、各市町村の分別の取組状況について情報を収集し「清掃事業の現況と実績」において公表しました。 <p>(予算事業) なし</p>	
30年度の取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会等の機会をとらえて、市町村・関係一部事務組合に対し可燃ごみの中に含まれている容器包装廃棄物や紙類等の資源ごみの分別排出・分別収集の徹底について情報提供や助言を行っていきます。 ・市町村や県民に対し、容器包装リサイクルに関する情報提供と啓発を行います。また、各市町村の分別の取組状況について情報を収集し「清掃事業の現況と実績」において公表します。 <p>(予算事業) なし</p>	

○ 事業系一般廃棄物の削減対策の促進

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況	<p>市町村・関係一部事務組合を対象とした廃棄物対策清掃事業研修会において、事業系一般廃棄物の削減対策の事例を紹介しました。</p> <p>(予算事業) なし</p>	自己評価： ○
-----------	---	---------

29年度の取組状況	千葉県環境衛生促進協議会の意見交換会において、事業系一般廃棄物の削減対策について、市町村と意見交換を行いました。 (予算事業) なし
30年度の取組予定	県内外自治体の事業系一般廃棄物に係る取組事例調査を実施し、市町村へ情報共有を行います。 (予算事業) なし

○ 市町村との意見交換会・研修会の実施

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況	千葉県環境衛生促進協議会全5支部において、意見交換会を実施し、一般廃棄物処理に係る課題や先進事例などを情報共有しました。 また、廃棄物処理に関する法令等に関する研修会として、市町村等廃棄物担当新任職員研修会や廃棄物対策清掃事業研修会（市町村等担当職員対象）を開催しました。 (予算事業) なし	自己評価： ○
29年度の取組状況	千葉県環境衛生促進協議会全5支部において、意見交換会を実施し、一般廃棄物処理に係る課題や先進事例などを情報共有しました。 また、廃棄物処理に関する法令等に関する研修会として、市町村等廃棄物担当新任職員研修会や廃棄物対策清掃事業研修会（市町村等担当職員対象）を開催しました。 (予算事業) なし	
30年度の取組予定	市町村との意見交換会を実施するとともに、廃棄物処理に関する法令等に関する研修会を開催します。 (予算事業) なし	

○ 使用済小型電子機器等の回収体制の構築

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況	市町村や県民に対し、小型家電リサイクルに関する情報提供を行いました。 (予算事業) なし	自己評価： ○
------------------	---	---------

29 年度 の取組状況	市町村や県民に対し、小型家電リサイクルに関する情報提供に努めます。 (予算事業) なし
30 年度 の取組予定	市町村や県民に対し、小型家電リサイクルに関する情報提供に努めます。 (予算事業) なし

○ 処理困難物の適正処理の検討

取組課： 循環型社会推進課

28 年度 の取組状況	千葉県環境衛生促進協議会意見交換会において、処理困難物の処理方法について情報を共有しました。 (予算事業) なし	自己評価： ○
29 年度 の取組状況	千葉県環境衛生促進協議会意見交換会において、処理困難物の処理方法について情報を共有しました。 (予算事業) なし	
30 年度 の取組予定	処理困難物の処理方法について、市町村間での情報共有を図ります。 (予算事業) なし	

I-3 「知識から実践」を定着させる環境学習の推進

【循環型社会推進課、環境研究センター】

(1) 施策の概要

県や市町村等が行う県民（市民）等を対象とした学習の機会などを活用した環境学習を推進します。

(2) 取組状況

○ 知識から実践を定着させる環境学習の推進

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況	<p>県が主催する環境講座などにおいて、循環型社会づくりに係る内容を含め、学習の機会を提供しました。</p> <ul style="list-style-type: none">・環境講座の開催（14回）・環境月間ポスターコンクールの実施・エコメッセ in ちばへの参加 <p>（予算事業）</p> <ul style="list-style-type: none">・環境学習促進事業、環境学習・環境保全活動推進事業 <p>H28 決算額 6,826 千円</p> <p style="text-align: right;">自己評価： ○</p>
29年度の取組状況	<p>環境問題に広く関心を持ち、排出抑制の行動につなげていけるよう、様々なニーズに対応し、幅広い世代を対象とした講座を開催するなど、引き続き学習の機会を提供していきます。</p> <p>（予算事業）</p> <ul style="list-style-type: none">・環境学習促進事業、環境学習・環境保全活動推進事業 <p>H29 当初予算額 7,147 千円</p>
30年度の取組予定	<p>環境問題に広く関心を持ち、排出抑制の行動につなげていけるよう、様々なニーズに対応し、幅広い世代を対象とした講座を開催するなど、引き続き学習の機会を提供していきます。</p> <p>（予算事業）</p> <ul style="list-style-type: none">・環境学習促進事業、環境学習・環境保全活動推進事業 <p>H30 当初予算案額 7,147 千円</p>

○ 3Rの推進に関するコミュニケーションづくり

取組課： 循環型社会推進課

28年度 の取組状況	<p>県民を対象として、「3Rの推進に関するシンポジウム」を開催しました。本年度は、「大学生が取り組む3R活動」をテーマに、県内の大学生が行う取組事例について、大学生自ら紹介していただきました。</p> <p>(予算事業)</p> <p>3R推進事業 H28 決算額 165 千円</p>	自己評価： ○
29年度 の取組状況	<p>3Rの推進に関するシンポジウムを開催しました。本年度は、「減らそう！食品ロス！」をテーマに、県内で食品ロスの削減に取り組む団体が事例発表及びパネルディスカッションを行い、食品ロスに対する理解を深めました。</p> <p>(予算事業)</p> <p>3R推進事業 H29 当初予算額 296 千円</p>	
30年度 の取組予定	<p>3Rの推進に関するイベント等を開催し、各主体の3R活動の取組を推進します。</p> <p>(予算事業) 3R推進事業 H30 当初予算案額 306 千円</p>	

I-4 排出事業者における自主的な廃棄物の排出抑制や資源化の取組促進

【環境政策課、循環型社会推進課、廃棄物指導課】

(1) 施策の概要

排出事業者に対し、処理責任を適切に果たし、廃棄物の排出抑制や資源化に向けた自主的な取組が促進されるよう指導や啓発を行います。

(2) 取組状況

○ 排出抑制等に関する指導の実施

取組課： 循環型社会推進課、廃棄物指導課

28年度 の取組状況	<p>廃棄物を大量に排出する事業所が自ら策定する処理計画に基づき、排出抑制とリサイクルが一層進むよう事業者を指導しました。</p> <p>(予算事業) なし</p>	自己評価： ○
-------------------	--	---------

29 年度の取組状況	<p>廃棄物を大量に排出する事業所が自ら策定する処理計画に基づき、排出抑制とリサイクルが一層進むよう事業者を指導します。</p> <p>(予算事業) なし</p>
30 年度の取組予定	<p>廃棄物を大量に排出する事業所が自ら策定する処理計画に基づき、排出抑制とリサイクルが一層進むよう事業者を指導します。</p> <p>(予算事業) なし</p>

○ 多量排出事業者による産業廃棄物処理計画に関する情報の公開

取組課： 循環型社会推進課

28 年度の取組状況	<p>多量排出事業者から提出される廃棄物処理計画及び処理実績報告を千葉県ホームページで公開しました。</p> <p>(予算事業) なし</p>	自己評価： ○
29 年度の取組状況	<p>多量排出事業者から提出される廃棄物処理計画及び処理実績報告を千葉県ホームページで公開しました。</p> <p>(予算事業) なし</p>	
30 年度の取組予定	<p>多量排出事業者から提出される廃棄物処理計画及び処理実績報告を千葉県ホームページで公開します。</p> <p>(予算事業) なし</p>	

○ 中小零細排出事業者に対する排出抑制・減量化に向けた普及啓発の実施

取組課： 環境政策課、廃棄物指導課

28 年度の取組状況	<p>ISO14001 やエコアクション 21 に関するセミナーを後援し、ISO14001 の認証取得やエコアクション 21 への取組みを推奨しました。(環政課)</p> <p>産業廃棄物の適正処理の推進を図るため、業界団体等の講習会やホームページ等への掲載を通じて、排出事業者へ向けた普及啓発を行いました。(廃指課)</p> <p>(予算事業) なし</p>	自己評価： ○
-------------------	--	---------

29 年度の取組状況	<p>ISO14001 の認証取得やエコアクション 21 への取組みを推奨するため、引き続き、ISO14001 やエコアクション 21 に関するセミナーを後援します。(環政課)</p> <p>引き続き、各種情報提供等により、排出事業者に向け、産業廃棄物の適正処理に関する普及啓発を行います。(廃指課)</p> <p>(予算事業) なし</p>
30 年度の取組予定	<p>ISO14001 の認証取得やエコアクション 21 への取組みを推奨するため、引き続き、ISO14001 やエコアクション 21 に関するセミナーを後援します。(環政課)</p> <p>引き続き、各種情報提供等により、排出事業者に向け、産業廃棄物の適正処理に関する普及啓発を行います。(廃指課)</p> <p>(予算事業) なし</p>

○ 排出事業者による適正な委託処理の確保

取組課： 循環型社会推進課

28 年度の取組状況	<p>産業廃棄物の適正処理の推進を図るため、業界団体等の講習会やホームページ等への掲載を通じて、排出事業者へ向けた普及啓発を行いました。</p> <p>また、状況に応じて建設業、製造業、医療業等の事業者を選定し、排出事業場の立入検査を実施しました。</p> <p>事業者立入数：1,111 件</p> <p>(予算事業) なし</p>	自己評価： ○
29 年度の取組状況	<p>各種情報提供等により、排出事業者に向け、産業廃棄物の適正処理に関する普及啓発を行いました。</p> <p>また、立入検査については、状況に応じて建設業、製造業、医療業等の事業者に立入を実施します。</p> <p>(予算事業) なし</p>	
30 年度の取組予定	<p>引き続き、各種情報提供等により、排出事業者に向け、産業廃棄物の適正処理に関する普及啓発を行います。</p> <p>また、立入検査については、状況に応じて建設業、製造業、医療業等の事業者に立入を実施します。</p> <p>(予算事業) なし</p>	

I-5 循環産業の活性化 【循環型社会推進課、廃棄物指導課】

(1) 施策の概要

先進的なりサイクル技術の普及促進や、排出事業者と処理業者のマッチングセミナーの実施などを通じて、『循環産業』の活性化を図ります。

(2) 取組状況

○ 循環産業の振興方策の検討

取組課： 循環型社会推進課

28年度 の取組状況	<p>循環産業の振興方策について検討し、H29 事業として、マッチングセミナー開催に係る事業費を予算化しました。</p> <p>(予算事業) なし</p>	自己評価： ○
29年度 の取組状況	<p>関係団体と連携し、廃棄物処理業者なりサイクル業者等の循環産業の活性化を図るため、マッチングセミナーを開催しました。</p> <p>(予算事業)</p> <p>循環産業活性化支援事業 H29 当初予算額 170 千円</p>	
30年度 の取組予定	<p>関係団体と連携し、廃棄物処理業者なりサイクル業者等の循環産業の活性化を図るため、マッチングセミナーを開催します。</p> <p>(予算事業) 循環産業活性化支援事業 H30 当初予算案額 170 千円</p>	

○ 先進的なりサイクル技術の普及促進

取組課： 循環型社会推進課

28年度 の取組状況	<p>産業廃棄物の適正処理及びリサイクルを確実なものとするため、先進的なりサイクル技術の普及促進に向けた研修会を開催しました。</p> <p>(予算事業)</p> <p>産業廃棄物減量化・再資源化促進事業 H28 決算額 58 千円</p>	自己評価： ○
29年度 の取組状況	<p>産業廃棄物の適正処理及びリサイクルを確実なものとするため、先進的なりサイクル技術の普及促進に向けた研修会等を開催しました。</p> <p>(予算事業)</p> <p>産業廃棄物減量化・再資源化促進事業 H29 当初予算額 245 千円</p>	
30年度 の取組予定	<p>産業廃棄物の適正処理及びリサイクルを確実なものとするため、先進的なりサイクル技術の普及促進に向けた研修会等を開催します。</p> <p>(予算事業) 産業廃棄物減量化・再資源化促進事業 H30 当初予算案額 245 千円</p>	

○ エコタウンプラン施設等の活性化の促進

取組課： 循環型社会推進課

28年度 の取組状況	<p>エコタウン事業者と排出事業者、リサイクル製品利用者とのマッチングを、要望に応じて支援する体制をとりました。</p> <p>(予算事業) なし</p>	自己評価： ○
29年度 の取組状況	<p>エコタウン事業者と排出事業者、リサイクル製品利用者とのマッチングを、要望に応じて支援します。</p> <p>(予算事業) なし</p>	
30年度 の取組予定	<p>エコタウン事業者と排出事業者、リサイクル製品利用者とのマッチングを、要望に応じて支援します。</p> <p>(予算事業) なし</p>	

○ 関係団体との連携の強化

取組課： 循環型社会推進課、廃棄物指導課

28年度 の取組状況	<p>循環産業の振興方策について検討し、H29 事業として、マッチングセミナー開催に係る事業費を予算化しました。(循社課)</p> <p>千葉県環境保全協議会や千葉県産業廃棄物協会が実施する研修会へ講師として出席するなど協会事業に対して支援を行いました。(廃指課)</p> <p>千葉県産業廃棄物協会へ処理業者向けセミナー等を委託し、廃棄物の適正処理に向けた連携事業を行いました。(廃指課)</p> <p>(予算事業) なし</p> <p>産業廃棄物処理業者セミナー業務 H28 決算額 531 千円</p>	自己評価： ○
29年度 の取組状況	<p>関係団体と連携し、廃棄物処理業者やリサイクル業者等の循環産業の活性化を図るため、マッチングセミナーを開催しました。(循社課)</p> <p>引き続き、関係団体と連携しながら、業界の認知度の向上や新たな取組みに対する検討等に支援のほか、セミナー等の委託による連携事業を行います。(廃指課)</p> <p>(予算事業)</p> <p>循環産業活性化支援事業 H29 当初予算額 170 千円</p> <p>産業廃棄物処理業者セミナー業務 H29 当初予算額 615 千円</p>	

30年度の取組予定

関係団体と連携し、廃棄物処理業者やリサイクル業者等の循環産業の活性化を図るため、マッチングセミナーを開催します。(循社課)

引き続き、関係団体と連携しながら、業界の認知度の向上や新たな取組みに対する検討等に支援のほか、セミナー等の委託による連携事業を行います。(廃指課)

(予算事業) 循環産業活性化支援事業 H30 当初予算案額 170 千円

産業廃棄物処理業者セミナー業務 H30 当初予算案額 531 千円

I-6 循環資源等の利用の促進

【環境政策課、循環型社会推進課、廃棄物指導課、生産振興課、畜産課、技術管理課、下水道課、千葉県水道局】

(1) 施策の概要

関係団体や市町村などと連携を図りながら、循環資源がより一層利用されるよう取り組みます。

(2) 取組状況

○ グリーン購入の推進

取組課： 環境政策課

28年度の取組状況

県の機関におけるグリーン購入を推進するため、国のグリーン購入法基本方針の平成28年2月の改定を踏まえ、平成28年度環境配慮物品調達方針を策定しました。

(予算事業) なし

自己評価： ○

29年度の取組状況

県の機関におけるグリーン購入を推進するため、国のグリーン購入法基本方針の改定動向等を踏まえ、平成29年度環境配慮物品調達方針を策定する。

(予算事業) なし

30年度の取組予定

県の機関におけるグリーン購入を推進するため、国のグリーン購入法基本方針の改定動向等を踏まえ、平成29年度環境配慮物品調達方針を策定する。

(予算事業) なし

○ 焼却灰を利用した溶融スラグ・セメントの利用

取組課： 技術管理課、循環型社会推進課

28年度 の取組状況	<p>エコセメントについては、市原エコセメントの操業停止を受け、東京多摩エコセメントより調達し、利用を推進しました。(技管課)</p> <p>県の公共工事での利用を進めるほか、市町村の公共工事における利用促進を図りました。(循社課)</p> <p>(予算事業) なし</p>	自己評価： ○
29年度 の取組状況	<p>引き続きエコセメントについては、利用を推進しました。(技管課)</p> <p>県の公共工事での利用を進めるほか、市町村の公共工事における利用促進を図ります。(循社課)</p> <p>(予算事業) なし</p>	
30年度 の取組予定	<p>引き続きエコセメントについては、利用を推進します。また溶融スラグにおいては成田市リサイクルプラザストックヤード建設に伴い、これまで単価設定の無かった成田地区の溶融スラグ入り再生合材単価を設定し、利用促進を図る予定です。(技管課)</p> <p>県の公共工事での利用を進めるほか、市町村の公共工事における利用促進を図ります。(循社課)</p> <p>(予算事業) なし</p>	

○ 建設副産物の再生利用の促進

取組課： 技術管理課

28年度 の取組状況	<p>千葉県建設リサイクル推進計画2016に基づき、再生資材の公共工事での利用促進のため、利用事例を収集し、周知に努めました。</p> <p>(予算事業)</p>	自己評価： ○
	建設副産物対策事業 H28 決算額 3,541 千円	
29年度 の取組状況	<p>千葉県建設リサイクル推進計画2016に基づき、再生資材の公共工事での利用促進のため、利用事例を収集し、周知に努めます。</p> <p>(予算事業) 建設副産物対策事業 H29 当初予算額 5,704 千円</p>	
30年度 の取組予定	<p>千葉県建設リサイクル推進計画2016に基づき、再生資材の公共工事での利用促進のため、利用事例を収集し、周知に努めます。</p> <p>(予算事業) 建設副産物対策事業 H30 当初予算案額 5,297 千円</p>	

○ 鉄鋼スラグ再生品の安定した利用方法等の検討

取組課： 循環型社会推進課

28年度 の取組状況	鉄鋼スラグ製造業者から、製造量や使用方法について定期的に報告を受け、情報収集を行いました。 (予算事業) なし	自己評価： ○
29年度 の取組状況	鉄鋼スラグ製造業者から、製造量や使用方法について定期的に報告を受け、情報収集を行います。 (予算事業) なし	
30年度 の取組予定	鉄鋼スラグ製造業者から、製造量や使用方法について定期的に報告を受け、情報収集を行います。 (予算事業) なし	

○ 下水汚泥等の資源化利用の推進

取組課： 下水道課、水道局技術部浄水課、水道局工業用水部施設設備課

28年度 の取組状況	<p>下水汚泥固形燃料化事業については、東京電力福島第一原発事故による放射性物質の影響で、事業着手を見送っておりますが、放射性物質濃度の状況を見極めたうえで、事業着手について検討を行っていきます。(下水道課)</p> <p>浄水処理工程において発生する浄水発生土については、全量をセメント原料化し、再資源化しました。(県水浄水課)</p> <p>発生土の培養土化ができないため、セメント原料、軽量骨材原料として再資源化を行っています。(県水施設課)</p> <p>(予算事業)</p> <p>手賀沼流域固形燃料化事業再着手検討業務委託 (下水道課)</p> <p>H28 決算額 0 千円</p> <p>浄水発生土の収集運搬及び処分 (県水浄水課)</p> <p>H28 決算額 282,365 千円</p> <p>浄水場発生土収集運搬及び処分業務委託 (県水施設課)</p> <p>H28 決算額 101,525 千円</p>	自己評価： △
-------------------	--	---------

29 年度の取組状況	<p>下水汚泥固形燃料化事業については、東京電力福島第一原発事故による放射性物質の影響で、事業着手を見送っておりますが、放射性物質濃度の状況を見極めたうえで、事業着手について検討を行っていきます。(下水道課)</p> <p>浄水処理工程において発生する浄水発生土については、セメント原料化し、再資源化しています。(県水浄水課)</p> <p>発生土の培養土化ができないため、セメント原料、軽量骨材原料として再資源化する予定です。(県水施設課)</p> <p>(予算事業)</p> <p>手賀沼流域固形燃料化事業再着手検討業務委託 (下水道課)</p> <p>H29 当初予算額 7,100 千円</p> <p>浄水発生土の収集運搬及び処分 (浄水課)</p> <p>H29 当初予算額 405,087 千円</p> <p>浄水場発生土収集運搬及び処分業務委託 (施設課)</p> <p>H29 当初予算額 149,162 千円</p>
30 年度の取組予定	<p>下水汚泥固形燃料化事業については、東京電力福島第一原発事故による放射性物質の影響で、事業着手を見送っておりますが、放射性物質濃度の状況を見極めたうえで、事業着手について検討を行っていきます。(下水道課)</p> <p>浄水処理工程において発生する浄水発生土については、セメント原料等として再資源化します。(県水浄水課)</p> <p>浄水工程で発生する浄水発生土について、セメント原料、軽量骨材原料として再資源化します。(県水施設課)</p> <p>(予算事業)</p> <p>手賀沼流域固形燃料化事業再着手検討業務委託 (下水道課)</p> <p>H30 当初予算案額 7,100 千円</p> <p>浄水発生土の収集運搬及び処分 (浄水課)</p> <p>H30 当初予算案額 未確定</p> <p>浄水場発生土収集運搬及び処分業務委託 (施設課)</p> <p>H30 当初予算案額 未確定</p>

○ 畜産廃棄物の活用方法の検討

取組課： 畜産課

28 年度の取組状況	<p>畜産廃棄物の処理過程で生成される副産物の抽出や燃料利用に取り組みました。</p> <p>(予算事業) なし</p>
	自己評価： ○

29年度の取組状況	引き続き、畜産廃棄物の処理過程で生成される副産物の抽出や燃料利用に取り組みます。 (予算事業) なし
30年度の取組予定	未定 (予算事業) なし

○ 農業用廃プラスチックの適正処理の推進

取組課： 生産振興課

28年度の取組状況	<p>県廃プラスチック対策協議会及び市町村同協議会と連携し、回収体制の強化、適正排出の啓発指導を行っています。</p> <p>事業実績としては、廃プラスチック 2,946 トン（塩化ビニール 1,154 トン、ポリエチレン 1,790 トン）を回収し、塩化ビニールは床材、ホース等の原料としての再生資源（グラッシュ） 560 トンを生成・販売しました。</p> <p>(予算事業) 園芸用廃プラスチック処理対策推進事業</p> <p>H28 決算額 28,855 千円</p>	自己評価： ○
29年度の取組状況	<p>県廃プラスチック対策協議会及び市町村同協議会と連携し、回収体制の強化、適正排出の啓発指導を行っています。</p> <p>事業計画としては、廃プラスチック 2,857 トン（塩化ビニール 1,206 トン、ポリエチレン 1,651 トン）を回収し、塩化ビニールは床材、ホース等の原料としての再生資源（グラッシュ） 936 トンを生成・販売いたします。</p> <p>※県補助金：27,994 千円（内示額）</p> <p>(予算事業) 園芸用廃プラスチック処理対策推進事業 H29 当初予算額 28,224 千円</p>	
30年度の取組予定	<p>引き続き、回収体制の強化、適正排出の啓発指導を行います。</p> <p>事業計画としては、廃プラスチック 2,880 トンを回収する予定です。</p> <p>※県補助金：28,224 千円（30年度当初予算額）</p> <p>(予算事業) 園芸用廃プラスチック処理対策推進事業 H30 当初予算案額 28,224 千円</p>	

○ 優良リサイクル製品の認定制度の導入

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況	<p>優良リサイクル製品の認定制度の導入へ向け、情報収集と検討を行いました。</p> <p>(予算事業) なし</p>	自己評価： ○
29年度の取組状況	<p>優良リサイクル製品の認定制度を施行するための検討を行いました。</p> <p>(予算事業) 産業廃棄物減量化・再資源化促進事業 H29 当初予算額 333 千円</p>	
30年度の取組予定	<p>優良リサイクル製品の認定制度を施行するための検討を行います。</p> <p>(予算事業) 産業廃棄物減量化・再資源化促進事業 H30 当初予算案額 333 千円</p>	

I-7 バイオマスの活用の推進

【環境政策課、循環型社会推進課、産業振興課、担い手支援課、農地・農村振興課、畜産課、森林課、下水道課】

(1) 施策の概要

千葉県バイオマス活用推進計画に基づき、活用に必要な基盤の整備や原料利用の拡大（入口対策）、製品の利用促進（出口対策）、活用に係る調査研究及び普及、活用推進計画の推進体制の整備を柱に、エコフィードコーディネーターによる食品廃棄物の飼料化の推進や、木質バイオマスの利用拡大の推進などを図ります。

(2) 取組状況

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況	<p>食品残さの飼料化の推進を図るため、エコフィードコーディネーターを設置して関連事業者のマッチング等を行いました。また、木質バイオマスの利用拡大のため、現地試験を行いました。さらに、バイオマス利活用への県民の関心を高めるため、研修会を開催するとともに、各種イベントへ出展し、普及啓発に努めました。</p> <p>(予算事業)</p> <p>バイオマス活用推進事業 H28 決算額 2,456 千円</p>	自己評価： ○
29年度の取組状況	<p>バイオマス利活用への県民の関心を高めるため、研修会を開催するとともに、各種イベントへ出展等し、普及啓発に努めました。</p> <p>(予算事業) バイオマス活用推進事業 H29 当初予算額 586 千円</p>	

30年度の取組予定

バイオマス利活用への県民の関心を高めるため、研修会を開催するとともに、各種イベントへ出展等し、普及啓発に努めます。

(予算事業) バイオマス活用推進事業 H30 当初予算案額 586 千円

I-8 各種リサイクル法の遵守の指導

【循環型社会推進課、廃棄物指導課、農地・農村振興課、技術管理課】

(1) 施策の概要

建設リサイクル法等の各種リサイクル法への対応について、機会を捉えて事業者への積極的な取組を促すとともに、県内のリサイクル状況の把握に努めます。

また、各種リサイクル法に基づく指導を徹底し、リサイクルの促進を図ります。

(2) 取組状況

○容器包装リサイクル法

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況

市町村分別収集計画に基づく分別収集報告を取りまとめ、国に報告しました。

(予算事業) なし

自己評価： ○

29年度の取組状況

市町村分別収集計画に基づく分別収集報告を取りまとめ、国に報告しました。

(予算事業) なし

30年度の取組予定

市町村分別収集計画に基づく分別収集報告を取りまとめ、国に報告します。

(予算事業) なし

○家電リサイクル法

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況

家電製品の適正処理を周知するとともに、不法回収業者対策や不法投棄の状況等について情報共有しました。

(予算事業) なし

自己評価： ○

29年度の取組状況	家電製品の適正処理を周知するとともに、不法回収業者対策や不法投棄の状況等について情報共有しました。 (予算事業) なし
30年度の取組予定	家電製品の適正処理を周知するとともに、不法回収業者対策や不法投棄の状況等について情報共有します。 (予算事業) なし

○小型家電リサイクル法

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況	先進事例の紹介、県内市町村の実施状況の把握と周知等、市町村への情報提供を行いました。 (予算事業) なし	自己評価： ○
29年度の取組状況	先進事例の紹介、県内市町村の実施状況の把握と周知等、市町村への情報提供を行いました。 (予算事業) なし	
30年度の取組予定	先進事例の紹介、県内市町村の実施状況の把握と周知等、市町村への情報提供を行います。 (予算事業) なし	

○建設リサイクル法

取組課： 技術管理課

28年度の取組状況	建設部局によるパトロールのほか、建設部局及び環境部局合同による全国一斉パトロールを2回実施し、指導の徹底を図りました。 また、法に係る情報伝達・実効性の確保を図るため、担当者会議を開催しました。 (予算事業) なし	自己評価： ○
-----------	---	---------

29年度の取組状況	<p>建設部局によるパトロールのほか、建設及び環境部局合同による全国一斉パトロールを2回実施し、指導の徹底を図りました。</p> <p>また、法に係る情報伝達・実効性の確保を図るため、担当者会議を開催しました。</p> <p>(予算事業) なし</p>
30年度の取組予定	<p>建設部局によるパトロールのほか、建設部局及び環境部局合同による全国一斉パトロールを実施し、指導の徹底を図ります。</p> <p>また、法に係る情報伝達・実効性の確保を図るため、担当者会議を開催します。</p> <p>(予算事業) なし</p>

○自動車リサイクル法

取組課： 廃棄物指導課

28年度の取組状況	<p>自動車リサイクル法に基づく各事業者に対する立入検査を実施し、各基準を順守するよう、必要な指導を行いました。立入数：1, 112件</p> <p>(予算事業) なし</p>	自己評価： ○
29年度の取組状況	<p>引き続き、自動車リサイクル法に基づく各事業者に対する立入検査を実施し、各基準を順守するよう、必要な指導を行っていきます。立入数：未確定</p> <p>(予算事業) なし</p>	
30年度の取組予定	<p>引き続き、自動車リサイクル法に基づく各事業者に対する立入検査を実施し、各基準を順守するよう、必要な指導を行っていきます。</p> <p>(予算事業) なし</p>	

○食品リサイクル法

取組課： 農地・農村振興課

28年度の取組状況	再生利用事業計画について、関係機関への情報提供を行いました。 (予算事業) なし	自己評価： ○
29年度の取組状況	再生利用事業計画について、関係機関への情報提供を行います。 (予算事業) なし	
30年度の取組予定	再生利用事業計画について、関係機関への情報提供を行います。 (予算事業) なし	

I-9 産業廃棄物に関する統計情報等の活用による実態把握方法等の検討

【循環型社会推進課、環境研究センター】

(1) 施策の概要

多量排出事業者からの届出や産業廃棄物処分量の実績報告などの既存統計資料をもとに、産業廃棄物の排出量や処理の状況に関するより正確な実態を把握する方法等について、必要な検討を行います。

(2) 取組状況

取組課： 環境研究センター、循環型社会推進課

28年度の実績	<ul style="list-style-type: none"> 26年度実績データを取り込みシステムの更新後、23年度を基準として県内総生産額あたりの排出量（排出量原単位）の推移を整理しました。その結果、従来の活動量予測に排出量原単位の効果を加味することで精度の高い将来見込み量の予測が可能となることが示唆されました。（環セ） 環境研究センターが実施した実態解析調査により、従来推計との整合性について確認するとともに、不整合の原因とその対応に向けた課題を整理しました。（循社課） <p>（予算事業）</p>
産業廃棄物処理実態解析調査 H28 決算額 916 千円	自己評価： ○
29年度の実績	<ul style="list-style-type: none"> 29年度から、推計を極力排除したより正確な実態を把握する方法等の検討・解析により重点をおいた調査を新規課題として行います。9月に27年度実績データの収集が完了したので、11月までにシステムの構築作業を終わらせた後、解析の検討を行う予定です。（環セ） 環境研究センターが行う実態解析調査の結果をもとに、より正確な実態を把握する方法等について検討を行っています。（循社課） <p>（予算事業）産業廃棄物解析調査 H29 当初予算額 980 千円</p>
30年度の実績	<ul style="list-style-type: none"> 29年度までの取り組み成果を元に、推計を極力排除したより正確な実態を把握する方法の検討を行う予定です。（環セ） 現状の推計方法からの移行に向けて、環境研究センターが行った実態解析調査の結果をもとに、環境研究センターを中心にデータの妥当性等について検証していきます。（循社課） <p>（予算事業）産業廃棄物解析調査 H30 当初予算案額 981 千円</p>

II 適正処理の推進

II-1 優良産廃処理業者認定制度の活用 【廃棄物指導課】

(1) 施策の概要

排出事業者が優良な産業廃棄物処理業者を選定する一助とするため、優良な産業廃棄物処理業者の育成や必要な情報の提供に努めます。

(2) 取組状況

- 産業廃棄物処理業者の優良性判断に係る評価制度の活用
- 優良産廃処理業者認定制度に係る情報の公開

取組課： 廃棄物指導課

28年度の取組状況	事業者に自主的な情報公開について指導するとともに、県ホームページで優良認定事業者を公表し、排出事業者が適正処理に必要な情報が入手できるよう制度の周知を図りました。 (予算事業) なし	自己評価： ○
29年度の取組状況	引き続き、事業者に自主的な情報公開について指導するとともに、県ホームページで優良認定事業者を公表し、排出事業者が適正処理に必要な情報が入手できるよう制度の周知を図ります。 (予算事業) なし	
30年度の取組予定	引き続き、事業者に自主的な情報公開について指導するとともに、県ホームページで優良認定事業者を公表し、排出事業者が適正処理に必要な情報が入手できるよう制度の周知を図ります。 (予算事業) なし	

II-2 産業廃棄物管理票（マニフェスト）の電子化の普及促進 【廃棄物指導課】

(1) 施策の概要

関係団体との連携を図りながら、引き続き電子マニフェスト制度の普及促進に努めます。

(2) 取組状況

取組課： 廃棄物指導課

28年度の取組状況	ホームページへの情報掲載、関係団体等への研修会（九都県市後援、講師として出席）の周知を行い、電子マニフェスト制度の普及を促しました。 (予算事業) なし	自己評価： ○
29年度の取組状況	引き続き、ホームページへの情報掲載やパンフレットの配布等により、制度の普及を促進します。 (予算事業) なし	
30年度の取組予定	引き続き、ホームページへの情報掲載やパンフレットの配布等により、制度の普及を促進します。 (予算事業) なし	

II-3 有害廃棄物の適正処理の推進 【循環型社会推進課、廃棄物指導課】

(1) 施策の概要

有害廃棄物の適正な処理が確保されるよう、排出事業者及び処理業者に対して必要な指導や情報の提供を行います。

(2) 取組状況

○ PCB廃棄物の適正処理の推進

取組課： 廃棄物指導課

28年度の取組状況	事業者に対して広報や立入検査等により確実かつ適正な保管及び処分について指導を行いました。 また、平成28年度から県内に事業所を構える事業者のうち、電気事業法に基づく自家用電気工作物を所有している事業者約22,000者に対して掘り起こし調査を実施しました。 さらに、法改正及び国のPCB廃棄物処理基本計画の改訂内容を反映させるため、「千葉県ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理計画」を改訂しました。 (予算事業) 掘り起こし調査決算額：12,204千円	自己評価： ○
-----------	--	---------

29年度の取組状況	<p>事業場への立入検査を継続し、適正処理に向けた指導を行うとともに、市町村や事業者に対し、講習会やホームページを通じて必要な情報の提供を行っています。</p> <p>また、平成28年度に実施した掘り起こし調査のうち、未回答及び調査票未達事業者に対しフォローアップ調査を実施しています。</p> <p>今後も、対象機器を安定器等に拡大したうえで掘り起こし調査を実施する予定です。 (予算事業) 掘り起こし調査 H29 当初予算額 : 11,500 千円</p>
30年度の取組予定	<p>引き続き、事業場への立入検査を継続し、適正処理に向けた指導を行うとともに、市町村や事業者に対し、講習会やホームページを通じて必要な情報の提供に努めていきます。</p> <p>また、平成30年度から県内に事業所を構える事業者のうち、昭和52年以前の建物(民家を除く)を所有している建物所有者約42,000件に対して安定器を対象とした掘り起こし調査を実施する予定です。 (予算事業) 掘り起こし調査 H30 当初予算案額 42,300 千円</p>

○ アスベスト廃棄物の適正処理の推進

取組課： 廃棄物指導課

28年度の取組状況	<p>「アスベスト廃棄物発生事業場監視指導要領」に基づき、排出事業場の立入検査を実施し、適正処理について指導しました。(H28 94件)</p> <p>また、県ホームページでアスベスト廃棄物の適正処理の情報を提供するとともに、事業者団体の研修会に県職員を派遣し、適正処理について説明を行いました。</p> <p>さらに、アスベスト対策の強化に関する国への要望を実施しました。 (予算事業) なし</p>	自己評価： ○
29年度の取組状況	<p>引き続き、排出事業者への指導及び情報提供を行います。</p> <p>また、関係機関と連携し、立入検査による適正処理の指導を行うとともに、国の動向を踏まえて、必要な事項については国への要望を行います。 (予算事業) なし</p>	
30年度の取組予定	<p>引き続き、排出事業者への指導及び情報提供を行います。</p> <p>また、関係機関と連携し、立入検査による適正処理の指導を行うとともに、国の動向を踏まえて、必要な事項については国への要望を行います。 (予算事業) なし</p>	

○ 感染性廃棄物等の適正処理の推進

取組課： 廃棄物指導課

28年度の取組状況	<p>各保健所で実施している病院等への医療監視に同行等し、医療機関から排出される感染性廃棄物の適正処理を指導しました。(H28 120件)</p> <p>(予算事業) なし</p>	自己評価： ○
29年度の取組状況	<p>引き続き、保健所と連携する等して立入検査を実施し、医療機関から排出される感染性廃棄物の適正処理を指導します。</p> <p>(予算事業) なし</p>	
30年度の取組予定	<p>引き続き、保健所と連携する等して立入検査を実施し、医療機関から排出される感染性廃棄物の適正処理を指導します。</p> <p>(予算事業) なし</p>	

○ 水銀廃棄物の適正処理の推進

取組課： 廃棄物指導課、循環型社会推進課

28年度の取組状況	<p>千葉県環境保全協議会や千葉県産業廃棄物協会が実施する研修会へ講師として出席する他、関係団体へ周知を図り、水銀廃棄物の適正処理を推進しました。(廃指課)</p> <p>市町村・関係一部事務組合を対象とした廃棄物対策清掃事業研修会において、水銀汚染防止法や廃棄物処理法施行令の一部改正について周知しました。(循社課)</p> <p>(予算事業) なし</p>	自己評価： ○
29年度の取組状況	<p>引き続き、関係団体が実施する研修会へ講師として出席する他、関係団体へ周知を図り、水銀廃棄物の適正処理を推進します。(廃指課)</p> <p>研修会等の機会をとらえて、水銀添加廃製品の分別収集に関する先進的な市町村の取組事例について、情報提供を行います。(循社課)</p> <p>(予算事業) なし</p>	
30年度の取組予定	<p>引き続き、関係団体が実施する研修会へ講師として出席する他、関係団体へ周知を図り、水銀廃棄物の適正処理を推進します。(廃指課)</p> <p>研修会等の機会をとらえて、水銀添加廃製品の分別収集に関する先進的な市町村の取組事例について、情報提供を行います。(循社課)</p> <p>(予算事業) なし</p>	

Ⅱ－４ 産業廃棄物再生品（再生土）の適正利用の推進

【循環型社会推進課、廃棄物指導課】

（１）施策の概要

再生土等の産業廃棄物再生品は、埋立資材として使用される例が増えているため、この埋立により周辺環境への影響を及ぼすことのないよう、取り組んでいく必要があります。

そこで、監視パトロールや立入調査を実施するとともに、有効な取組について検討していきます。

（２）取組状況

○ 監視パトロールと立入調査の実施

取組課： 廃棄物指導課

28年度の取組状況	<p>「再生土等の埋立て等に係る行政指導指針」に基づく届出による現場確認を実施しました。また、不法投棄監視パトロール併せて、適時、施行状況の確認を実施しています。</p> <p>計画書の提出がない埋立事業者には、適時立入を行い、指導指針の内容を説明するとともに、関係書類の提出を指導しました。</p> <p>（予算事業）</p> <p>産業廃棄物分析検査事業 H28 決算額 2,587 千円</p>	自己評価： ○
29年度の取組状況	<p>「再生土等の埋立て等に係る行政指導指針」に基づく届出による現場確認を実施しました。また、不法投棄監視パトロール併せて、適時、施行状況の確認を実施します。</p> <p>計画書の提出がない埋立事業者には、適時立入を行い、指導指針の内容を説明するとともに、関係書類の提出を指導していきます。</p> <p>（予算事業）産業廃棄物分析検査事業 H29 当初予算額 4,925 千円</p>	
30年度の取組予定	<p>引き続き「再生土等の埋立て等に係る行政指導指針」に基づく届出による現場確認を実施していきます。また、不法投棄監視パトロール併せて、適時、施行状況の確認を実施します。</p> <p>計画書の提出がない埋立事業者には、適時立入を行い、指導指針の内容を説明するとともに、関係書類の提出を指導していきます。</p> <p>（予算事業）産業廃棄物分析検査事業 H30 当初予算案額 8,573 千円</p>	

○ 新たな指導・規制の仕組みの導入の検討

取組課： 廃棄物指導課

28年度の取組状況	<p>周辺環境への影響を未然に防止するための有効な取組について具体的に検討を行い、新たな取組として「再生土等の埋立て等に係る行政指導指針」を策定・公表し、平成28年9月15日に、その運用を開始しました。</p> <p>(予算事業) なし</p>	自己評価： ○
29年度の取組状況	<p>「再生土等の埋立て等に係る行政指導指針」の成果や課題を踏まえながら、条例による規制について検討していきます。</p> <p>(予算事業) なし</p>	
30年度の取組予定	<p>「再生土等の埋立て等に係る行政指導指針」の成果や課題を踏まえながら、条例による規制について検討していきます。</p> <p>(予算事業) なし</p>	

II-5 環境美化意識の向上と実践活動の推進 【循環型社会推進課】

(1) 施策の概要

ごみの散乱等を防止するため、市町村等の関係機関・団体と連携を図りながら、環境美化に関する情報を積極的に提供する等、環境美化意識の向上と実践活動を推進します。

(2) 取組状況

○ 環境美化意識の向上と実践活動の推進

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況	<p>市町村等関係機関・団体と一体となり、「ゴミゼロ運動」等を推進するとともに、環境美化に関する情報を積極的に提供する等、普及啓発を行いました。</p> <p>(予算事業)</p> <p>ゴミゼロ運動に係る経費 H28 決算額 176 千円</p>	自己評価： ○
29年度の取組状況	<p>県民の環境美化意識の向上と活動の推進のため、ポスター及びチラシの配付により「ごみ減量・リサイクル推進週間」の周知を行いました。</p> <p>(予算事業) 3R推進事業 H29 当初予算額 207 千円</p>	

30年度の取組予定	
<p>県民の環境美化意識向上と活動の推進のため、「ごみ減量・リサイクル推進週間」に係る取組を実施します。</p> <p>(予算事業) 3R推進事業 H29当初予算額 207千円</p>	

○ ごみの散乱等の防止対策の促進

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況	<p>平成27年度一般廃棄物に係る千葉県調査を実施し、県内市町村における、いわゆる「ポイ捨て防止条例」の制定状況を県ホームページに掲載しました。</p> <p>(予算事業) なし</p>
自己評価： ○	
29年度の取組状況	<p>平成28年度一般廃棄物に係る千葉県調査を実施し、県内市町村における、いわゆる「ポイ捨て防止条例」の制定状況を県ホームページに掲載しました。</p> <p>(予算事業) なし</p>
30年度の取組予定	<p>県内市町村における「ポイ捨て防止条例」の制定状況を県ホームページに掲載します。</p> <p>(予算事業) なし</p>

Ⅱ－6 海岸漂着物の処理の推進

【循環型社会推進課、森林課、漁港課、河川環境課、港湾課】

(1) 施策の概要

海岸漂着物処理推進法に基づき、関係機関と連携・協力し、海岸漂着物の処理を推進します。

(2) 取組状況

○ 海岸漂着物の処理の推進

取組課： 循環型社会推進課、漁港課、河川環境課、港湾課

28年度の取組状況
<p>【循社課】</p> <p>平成28年11月に、千葉県海岸漂着物対策地域計画の見直しを行い、重点区域を10カ所（銚子市、館山市、木更津市、旭市、鴨川市、富津市、いすみ市、一宮町、白子町、御宿町）としました。また、重点区域における海岸漂着物563tを回収処理しました。</p> <p>【漁港課】</p> <p>平成27年9月の関東・東北豪雨により、銚子漁港内に流入した漂着物1,493tの回収処分を実施しました。</p> <p>(予算事業) 公共漁港災害復旧事業 H28 決算額 39,044 千円</p> <p>【河川環境課】</p> <p>①海岸漂着物対策事業</p> <p>平成27年9月7日～11日の台風18号により一級河川利根川から流出した流竹木について、海岸保全施設の機能回復を図るため撤去・処分を行いました。(銚子市、旭市)</p> <p>②県単海岸管理事業</p> <p>上記のほか、海岸保全施設の機能を阻害している漂着物等の撤去・処分を行いました。</p> <p>(予算事業) ①海岸漂着物対策事業 H28 決算額 18,766 千円</p> <p>②県単海岸管理事業 H28 決算額 4,810 千円</p> <p>【港湾課】</p> <p>千葉港及び木更津港の港湾区域内において、清掃船による海面清掃事業を実施すると共に、漂着物があつた千葉港海岸及び館山港海岸において回収と処分を行いました。</p> <p>(予算事業) ①清掃船運航業務委託 H28 決算額 110,149 千円</p> <p>②漂着物処分料 H28 当初予算額 100 千円</p> <p style="text-align: right;">自己評価： ○</p>

29年度の取組状況	<p>【循社課】 引き続き、千葉県海岸漂着物対策地域計画に選定した重点10カ所（銚子市、館山市、木更津市、旭市、鴨川市、富津市、いすみ市、一宮町、白子町、御宿町）での漂着物の回収処理を実施し、海岸の良好な景観と環境保全を図ります。 （予算事業）海岸漂着物対策推進事業 H29 当初予算額 39,300 千円</p> <p>【漁港課】 9月28日の大雨により、大原漁港と小糸川漁港内に流入した漂着物の回収処分を実施しました。 また、10月22日から23日の台風21号により、銚子漁港他多くの漁港内に漂着物が流入したため、年度末までに回収処分を実施する予定です。 （予算事業）公共・県単漁港災害復旧事業 H29 当初予算額 105,000 千円</p> <p>【河川環境課】 県単海岸管理事業 海岸保全施設の機能を阻害している漂着物等について、撤去・処分を行います。 （予算事業）県単海岸管理事業 H29 当初予算額 4,810 千円</p> <p>【港湾課】 千葉港及び木更津港の港湾区域内において、清掃船による海面清掃事業を実施すると共に、所管する海岸において必要に応じ漂着物の回収・処分を行います。 （予算事業）清掃船運航業務委託、漂着物処分量 H29 当初予算額 104,300 千円</p>
30年度の取組予定	<p>【循社課】 引き続き、千葉県海岸漂着物対策地域計画に選定した重点10カ所（銚子市、館山市、木更津市、旭市、鴨川市、富津市、いすみ市、一宮町、白子町、御宿町）での漂着物の回収処理を実施し、海岸の良好な景観と環境保全を図ります。 （予算事業）海岸漂着物対策推進事業 H30 当初予算案額 33,400 千円</p> <p>【漁港課】 大雨や台風などにより、漁港区域内（海岸保全区域を含む）に漂着物の流入が確認されたら、回収処分を実施する予定です。 （予算事業）公共・県単漁港災害復旧事業 H30 当初予算案額 105,000 千円</p> <p>【河川環境課】 県単海岸管理事業 海岸保全施設の機能を阻害している漂着物等について、撤去・処分を行います。 （予算事業）県単海岸管理事業 H30 当初予算案額 4,810 千円</p> <p>【港湾課】 千葉港及び木更津港の港湾区域内において、清掃船による海面清掃事業を実施すると共に、所管する海岸において必要に応じ漂着物の回収・処分を行います。 （予算事業）清掃船運航業務委託 H30 当初予算案額 108,264 千円</p>

○ 海岸漂着物の発生抑制

取組課： 循環型社会推進課、森林課

28年度の取組状況	
<p>館山市内で啓発イベントを実施するとともに、啓発リーフレットを作成することにより、発生抑制対策を行いました。(循社課)</p> <p>間伐を中心とした適切な森林整備を行い、森林の有する公益的機能の維持・増進を図ることで流木等の発生抑制に寄与しました。(森林課)</p> <p>(予算事業)</p> <p>海岸漂着物対策推進事業のうち発生抑制対策事業 (循社課)</p> <p>H28 決算額 2,129 千円</p> <p>森林整備事業 (森林課) H28 決算額 163,935 千円</p>	
自己評価： ○	
29年度の取組状況	
<p>重点区域の小学生等向けのリーフレットを作成・配付することにより、発生抑制対策を行います。(循社課)</p> <p>間伐を中心とした適切な森林整備を行い、森林の有する公益的機能の維持・増進を図ることで流木等の発生抑制に寄与します。(森林課)</p> <p>(予算事業) 海岸漂着物対策推進事業 (循社課) H29 当初予算額 1,000 千円</p> <p>森林整備事業 (森林課) H29 当初予算額 238,441 千円</p>	
30年度の取組予定	
<p>イベントを実施するとともに、啓発物品を作成・配付することにより、発生抑制対策を行います。(循社課)</p> <p>間伐を中心とした適切な森林整備を行い、森林の有する公益的機能の維持・増進を図ることで流木等の発生抑制に寄与します。(森林課)</p> <p>(予算事業) 海岸漂着物対策推進事業 (循社課) H30 当初予算案額 3,000 千円</p> <p>森林整備事業 (森林課) H30 当初予算案額 249,685 千円千円</p>	

II-7 産業廃棄物の不法投棄監視と不適正処理に対する指導の徹底 【廃棄物指導課】

(1) 施策の概要

産業廃棄物の不法投棄を防止するため、引き続き、市町村等との連携を図りながら、徹底した監視活動に取り組みます。

また、廃棄物の不適正処理が行われた場合には、行為者に対して適正な処理を行うよう必要な指導を行うとともに、悪質な行為者に対しては、廃棄物処理法等に基づく行政処分等を行います。

(2) 取組状況

○ 不法投棄監視の徹底

取組課： 廃棄物指導課

28年度の取組状況	
スポット監視を活用するとともに、市町村や警察等の関係機関との連携を図り、24時間・365日の継続した監視活動を実施し、不法投棄の未然防止を図りました。	
(予算事業)	
産業廃棄物不法投棄監視等事業 H28 決算額 68,207 千円	自己評価： ○
29年度の取組状況	
市町村や警察等の関係機関との連携を図り、24時間・365日の継続した監視活動を実施し、不法投棄の未然防止を図ります。	
(予算事業) 産業廃棄物不法投棄監視等事業 H29 当初予算額 69,847 千円	
30年度の取組予定	
市町村や警察等の関係機関との連携を図り、24時間・365日の継続した監視活動を実施し、不法投棄の未然防止を図ります。	
(予算事業) 産業廃棄物不法投棄監視等事業 H30 当初予算案額 77,863 千円	

○ 不適正処理に対する指導の徹底

○ 悪質な行為者等に対する行政処分の実施

取組課： 廃棄物指導課

28年度の取組状況	
立入検査や監視活動を通して産業廃棄物の不適正処理行為者に対する指導を徹底して行いました。	
また、不適正処理行為者に対する行政処分の公表を行いました。	
(予算事業) なし	
自己評価： ○	
29年度の取組状況	
立入検査や監視活動を通して産業廃棄物の不適正処理行為者の把握と不適正処理行為者に対する指導を徹底して行います。	
また、不適正処理行為者に対する行政処分の公表を行います。	
(予算事業) なし	
30年度の取組予定	
立入検査や監視活動を通して産業廃棄物の不適正処理行為者の把握と不適正処理行為者に対する指導を徹底して行います。	
また、不適正処理行為者に対する行政処分の公表を行います。	
(予算事業) なし	

Ⅱ－8 不法投棄廃棄物の適正な管理の確保と支障除去対策の実施 【廃棄物指導課】

(1) 施策の概要

違反行為者等に対して、周辺環境への支障を生じさせないように適正な管理と改善措置を行わせるとともに、違反行為者等が判明しない場合等で周辺環境への支障を防止する緊急の必要が生じたときは、行政代執行による支障の除去を行います。

(2) 取組状況

- 不法投棄廃棄物の撤去等の指導の徹底
- 不法投棄廃棄物の適正な管理の徹底
- 不法投棄廃棄物の支障除去対策の実施

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況	<p>不法投棄された産業廃棄物については、行為者等に対して撤去及び管理の指導を徹底して行いました。</p> <p>また、過去の大規模不法投棄箇所（16箇所）の環境調査を8箇所実施しました。</p> <p>（予算事業） 産業廃棄物不適正処理箇所支障除去事業 H28 決算額 1,010 千円（消耗品） ※H28年度は代執行なし</p> <p>不法投棄等不適正処理箇所調査事業 H28 決算額 3,175 千円</p>	自己評価： ○
29年度の取組状況	<p>不法投棄された産業廃棄物については、行為者等に対して撤去及び管理の指導を徹底して行います。</p> <p>また、生活環境保全上の著しい支障が認められる箇所については、支障の除去を検討します。</p> <p>さらに、大規模投棄箇所の調査を行います。</p> <p>（予算事業）産業廃棄物不適正処理箇所支障除去事業 H29 当初予算額 101,530 千円 不法投棄等不適正処理箇所調査事業 H29 当初予算額 7,380 千円</p>	
30年度の取組予定	<p>不法投棄された産業廃棄物については、行為者等に対して撤去及び管理の指導を徹底して行います。</p> <p>また、生活環境保全上の著しい支障が認められる箇所については、支障の除去を検討します。</p> <p>さらに、大規模投棄箇所の調査を行います。</p> <p>（予算事業）産業廃棄物不適正処理箇所支障除去事業 H30 当初予算案額 101,530 千円 不法投棄等不適正処理箇所調査事業 H30 当初予算案額 7,540 千円</p>	

II-9 建設廃棄物の発生から処分までの一元的管理の推進

【循環型社会推進課、廃棄物指導課、技術管理課】

(1) 施策の概要

発生から処分までを一元的に把握する仕組みづくり等について検討を進め、必要に応じて国等への働きかけを行います。

(2) 取組状況

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況	資源の有効利用や不適正処理の未然防止に資するため、発生から処分までを一元的に把握する検討を行いました。 また、建設リサイクル法と廃棄物処理法との連携を図ることについて国に対して働きかけを行いました。 (予算事業) なし	自己評価： ○
29年度の取組状況	資源の有効利用や不適正処理の未然防止に資するため、発生から処分までを一元的に把握する検討を引き続き行っています。 また、必要に応じて国等への働きかけを行います。 (予算事業) なし	
30年度の取組予定	資源の有効利用や不適正処理の未然防止に資するため、発生から処分までを一元的に把握する検討を引き続き行っています。 また、必要に応じて国等への働きかけを行います。 (予算事業) なし	

II-10 福島第一原発事故由来の放射性物質を含む廃棄物の適正処理

【循環型社会推進課】

(1) 施策の概要

放射性物質濃度が 8,000 Bq/kg 以下の廃棄物の最終処分に係る安全性について、市町村及び事業者に対し、必要な情報の提供や助言を行うとともに、国民の理解が促進されるよう、国に働きかけを行います。

(2) 取組状況

- 事故由来放射性物質を含む廃棄物の適正な処理の促進

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況	
市町村等の一般廃棄物処理施設に対する廃棄物処理法に基づく立入検査において、処理基準に則った適正な処理がなされていることを確認しました。 (予算事業) なし	
自己評価： ○	
29年度の取組状況	
市町村等の一般廃棄物処理施設に対し廃棄物処理法に基づく立入検査を実施し、処理基準に則った適正処理を指導します。 (予算事業) なし	
30年度の取組予定	
市町村等の一般廃棄物処理施設に対し廃棄物処理法に基づく立入検査を実施し、処理基準に則った適正処理を指導します。 (予算事業) なし	

- 事故由来放射性物質を含む廃棄物の適正な処理に関する国への要望

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況	
平成 29 年度国の施策に対する重点提案・要望の中で、8000Bq/kg 以下の廃棄物の処理方法やその安全性について、国民を含め広く説明を行うなど、廃棄物の処理が円滑に進むよう対策を講ずる事を要望しました。 (予算事業) なし	
自己評価： ○	
29年度の取組状況	
平成 30 年度国の施策に対する重点提案・要望の中で、8000Bq/kg 以下の廃棄物の処理方法やその安全性について、国民を含め広く説明を行うなど、廃棄物の処理が円滑に進むよう対策を講ずる事を要望しました。 指定廃棄物以外の放射性物質を含む廃棄物の安全性や処理方法について、必要な対策を講ずるよう引き続き、国に対して要望を行っていきます。 (予算事業) なし	
30年度の取組予定	
指定廃棄物以外の放射性物質を含む廃棄物の安全性や処理方法について、必要な対策を講ずるよう引き続き、国に対して要望を行っていきます。 (予算事業) なし	

Ⅲ 適正処理体制の整備

Ⅲ－１ 一般廃棄物処理施設の計画的な整備と適正な維持管理

【循環型社会推進課、廃棄物指導課】

(1) 施策の概要

市町村に対し、一般廃棄物処理施設の計画的な整備・更新や効率的な維持管理が行われるよう、必要な情報の提供や助言を行います。

なお、施設整備にあたっては、非常災害に備え、処理能力に余裕を持たせる等の先行投資的な視点や、地域間協調に向け、一定の処分容量を共有するといった視点も考慮することが重要です。

(2) 取組状況

○ 廃棄物処理の広域化、廃棄物処理施設の集約化の促進

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況	循環型社会形成推進交付金制度を活用した廃棄物処理施設の整備について、情報提供や助言を行いました。 (予算事業) なし	自己評価： ○
29年度の取組状況	循環型社会形成推進交付金制度を活用した廃棄物処理施設の整備について、情報提供や助言を行いました。 (予算事業) なし	
30年度の取組予定	市町村が広域的な処理が必要と判断した場合には、廃棄物処理の広域化、廃棄物処理施設の集約化を促進します。 (予算事業) なし	

○ 市町村における廃棄物処理施設の整備の促進

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況	平成28年9月28日付け環境省通知により、既存施設の長寿命化計画の策定の必要性について、市町村に周知しました。 (予算事業) なし	自己評価： ○
-----------	--	---------

29年度の取組状況	市町村・関係一部事務組合を対象とした廃棄物対策清掃事業研修会において、国の通知を踏まえて廃棄物処理施設の長寿命化計画を策定するよう、市町村に周知しました。 (予算事業) なし
30年度の取組予定	廃棄物処理施設の長寿命化と計画的な整備について、市町村に対し情報提供や助言を行います。 (予算事業) なし

○ 省エネルギー・創エネルギーを念頭に置いた施設整備の促進

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況	循環型社会形成推進交付金制度を活用した、エネルギー回収型廃棄物処理施設の整備やCO2排出量の削減に資する基幹的設備改良事業について、情報提供や助言を行いました。 (予算事業) なし	自己評価： ○
29年度の取組状況	循環型社会形成推進交付金制度を活用した、エネルギー回収型廃棄物処理施設の整備やCO2排出量の削減に資する基幹的設備改良事業について、情報提供や助言を行いました。 (予算事業) なし	
30年度の取組予定	循環型社会形成推進交付金制度を活用した、エネルギー回収型廃棄物処理施設の整備やCO2排出量の削減に資する基幹的設備改良事業等について、情報提供や助言を行います。 (予算事業) なし	

- 一般廃棄物処理施設の適正な運営の確保
- 一般廃棄物処理施設の維持管理情報の公表

取組課： 循環型社会推進課、廃棄物指導課

28年度 の取組状況	<p>【循社課】 市町村が設置している一般廃棄物処理施設に対して、適正な維持管理等が行われているか確認するため、立入検査を実施します。 特に焼却施設と最終処分場については、焼却灰や放流水等について分析検査を実施しました。 また、各施設において、法に基づいた維持管理情報の公表が行われるよう指導しました。</p> <p>【廃指課】 民間事業者が設置した一般廃棄物処理施設に対し、適宜立入検査を実施し、施設の適正な維持管理について指導しました。 また、一般廃棄物処理施設を設置する民間事業者に対し、施設の立入検査等において維持管理情報の公表について指導しました。</p> <p>(予算事業) 一般廃棄物処理施設水質・残灰分析 (循社課)</p> <p>H28 決算額 1,750 千円</p>	自己評価： ○
29年度 の取組状況	<p>【循社課】 市町村が設置している一般廃棄物処理施設に対して、適正な維持管理等が行われているか確認するため、立入検査を実施します。 また、各施設において、法に基づいた維持管理情報の公表が行われるよう指導しました。</p> <p>【廃指課】 引き続き、民間事業者が設置した一般廃棄物処理施設に対し、適宜立入検査を実施し、施設の適正な維持管理と維持管理情報の公表について指導します。</p> <p>(予算事業) 一般廃棄物処理施設水質・残灰分析 (循社課) H29 当初予算額 3,298 千円</p>	
30年度 の取組予定	<p>【循社課】 市町村が設置している一般廃棄物処理施設に対して、適正な維持管理等が行われているか確認するため、立入検査を実施します。 また、各施設において、法に基づいた維持管理情報の公表が行われるよう指導します。</p> <p>【廃指課】 引き続き、民間事業者が設置した一般廃棄物処理施設に対し、適宜立入検査を実施し、施設の適正な維持管理と維持管理情報の公表について指導します。</p> <p>(予算事業) 一般廃棄物処理施設水質・残灰分析(循社課)H30 当初予算案額 3,355 千円</p>	

Ⅲ－２ 産業廃棄物処理施設の整備と適正な維持管理

【循環型社会推進課、廃棄物指導課】

(1) 施策の概要

産業廃棄物処理施設の設置に係る手続きを適切に行うとともに、適正な維持管理を確保するため、事業者に対し必要な指導等を行います。

(2) 取組状況

- 熱回収が可能な施設に係る認定制度の普及促進
- 廃プラスチック類の熱回収利用の促進

取組課： 廃棄物指導課

28年度 の取組状況	<p>熱回収施設認定制度についてホームページで周知を図るとともに、施設の設置に関する相談があった際に、制度や手続きについて説明を行いました。</p> <p>(予算事業) なし</p>	自己評価： ○
29年度 の取組状況	<p>引き続き、熱回収施設認定制度の普及促進のため、ホームページ等で制度の周知について努めます。</p> <p>(予算事業) なし</p>	
30年度 の取組予定	<p>引き続き、熱回収施設認定制度の普及促進のため、ホームページ等で制度の周知について努めます。</p> <p>(予算事業) なし</p>	

- 産業廃棄物処理施設の適正な維持管理の確保
- 産業廃棄物処理施設における適正処理の確保
- 維持管理情報の公表

取組課： 廃棄物指導課

28年度 の取組状況	<p>産業廃棄物処理業者に対して廃棄物の適正な処理の徹底を図るため、処理業者セミナー等を実施しました。</p> <p>また、産業廃棄物処理施設に対し、定期検査や立入検査を実施し、施設の適正な維持管理及び廃棄物の適正処理について指導しました。</p> <p>(予算事業)</p>	自己評価： ○
業廃棄物処理業者セミナー業務 H28 決算額 531 千円		

29 年度の取組状況	引き続き、廃棄物の適正な処理の徹底を図るため、産業廃棄物処理業者を対象としたセミナー等の開催や施設への立入検査等を実施します。 (予算事業) 産業廃棄物処理業者セミナー H29 当初予算額 615 千円
30 年度の取組予定	引き続き、廃棄物の適正な処理の徹底を図るため、産業廃棄物処理業者を対象としたセミナー等の開催や施設への立入検査等を実施します。 (予算事業) 産業廃棄物処理業者セミナー H29 当初予算額 615 千円

Ⅲ—3 災害廃棄物の処理体制の整備

【循環型社会推進課、防災危機管理部関係各課、県土整備部関係各課、健康福祉部関係各課】

(1) 施策の概要

非常災害時には、大量の廃棄物が発生し、その排出方法や処理方法に混乱が生ずるおそれがあることから、災害発生時に円滑な廃棄物処理が行えるよう、災害廃棄物の処理体制の整備に努めます。

(2) 取組状況

○ 県災害廃棄物処理計画の策定

取組課： 循環型社会推進課

28 年度の取組状況	県災害廃棄物処理計画の策定に係る基礎調査を行いました。 (予算事業) 災害廃棄物処理計画策定事業 H28 当初予算額 5,303 千円	自己評価： ○
29 年度の取組状況	平成 28 年度に実施した基礎調査を踏まえて、県災害廃棄物処理計画を策定しています。 (予算事業) 災害廃棄物処理計画策定事業 H29 当初予算額 4,000 千円	
30 年度の取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、災害廃棄物処理計画の見直しを行う。 ・災害廃棄物処理計画を踏まえて、各種マニュアルの策定及び市町村の災害廃棄物処理計画の策定支援を行う。 (予算事業) なし	

○ 市町村災害廃棄物処理計画の策定

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況	<p>H26.3月に策定された国の災害廃棄物対策指針に基づく市町村における災害廃棄物処理計画の策定及び、千葉県市町村災害廃棄物処理マニュアル策定ガイドラインに基づく災害廃棄物処理マニュアルの策定を推進し、必要な情報の提供や助言等を行いました。</p> <p>(予算事業) なし</p>	自己評価： ○
29年度の取組状況	<p>県と市町村の災害廃棄物処理計画の整合性を図るため、研修会を2回開催しました。</p> <p>(予算事業) なし</p>	
30年度の取組予定	<p>引き続き、市町村の災害廃棄物処理計画の策定に資するよう、研修会等により支援を行う。</p> <p>(予算事業) 災害廃棄物処理計画策定等事業 H30当初予算案額 216千円</p>	

Ⅲ－４ 廃家電等の処理費用負担に対する意識向上 【循環型社会推進課】

(1) 施策の概要

リサイクル費用の負担について県民の理解促進を図るとともに、不法投棄を防止するための制度改正等について、国へ働きかけます。

(2) 取組状況

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況	<p>不法投棄の防止等に向け、県民、市町村等への情報提供に努めました。また、家電リサイクル法の円滑な運用、廃家電の不法投棄防止に向け必要な要望をしました。</p> <p>(予算事業) なし</p>	自己評価： ○
29年度の取組状況	<p>不法投棄の防止等に向け、県民、市町村等への情報提供に努めます。また、家電リサイクル法の円滑な運用、廃家電の不法投棄防止に向け必要な要望をしていきます。</p> <p>(予算事業) なし</p>	
30年度の取組予定	<p>不法投棄の防止等に向け、県民、市町村等への情報提供に努めます。また、家電リサイクル法の円滑な運用、廃家電の不法投棄防止に向け必要な要望をしていきます。</p> <p>(予算事業) なし</p>	

Ⅲ－５ 産業廃棄物処理施設の整備のための検討 【循環型社会推進課、廃棄物指導課】

(1) 施策の概要

最終処分場を確保するための一つの手法として、公的関与の可能性について必要な検討を行うとともに、県外廃棄物の県内での最終処分が抑制されるよう、必要な指導を行います。

(2) 取組状況

○ 産業廃棄物最終処分場の整備における公的関与の可能性の検討

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況	<p>地方公共団体における公共関与の産業廃棄物処理施設に関するアンケート調査を全都道府県・政令市へ実施し、調査結果を取りまとめ、本県における公共関与の産業廃棄物最終処分場の実現可能性が低いという結論を得ました。</p> <p>(予算事業) なし</p>	自己評価： ○
-----------	--	---------

29年度の取組状況	本県の状況を確認し、必要があれば、28年度に得られた結論の見直しを行います。 (予算事業) なし
30年度の取組予定	本県の状況を確認し、必要があれば、28年度に得られた結論の見直しを行います。 (予算事業) なし

○ 県外から搬入される産業廃棄物の最終処分量の抑制

取組課： 廃棄物指導課

28年度の取組状況	「県外産業廃棄物の適正処理に関する指導要綱」に基づいて、埋立処分の事前協議を行うことにより、産業廃棄物の県内への流入の適正化を図りました。 (予算事業) なし	自己評価： ○
29年度の取組状況	引き続き、「県外産業廃棄物の適正処理に関する指導要綱」に基づいて、埋立処分の事前協議を行うことにより、産業廃棄物の県内への流入の適正化を図っていきます。 (予算事業) なし	
30年度の取組予定	引き続き、「県外産業廃棄物の適正処理に関する指導要綱」に基づいて、埋立処分の事前協議を行うことにより、産業廃棄物の県内への流入の適正化を図っていきます。 (予算事業) なし	

Ⅲ－6 施策や制度の実施に関する国への提案・要望

【循環型社会推進課、廃棄物指導課】

(1) 施策の概要

廃棄物の適正処理を進める上で、新たな施策や制度が必要と考えられる場合には、必要な制度改正や予算確保などについて、国等に対して提案・要望を行います。

(2) 取組状況

取組課： 循環型社会推進課

28年度の取組状況	<p>廃棄物の適正処理を進める上で、現行の法令や制度では対応できない事例について、国へ提案・要望を行いました。また、近隣県や九都県市首脳会議などの関係団体と情報を共有、協力し、必要な制度改正や予算確保等について提案・要望を行いました。</p> <p>(予算事業) なし</p> <p style="text-align: right;">自己評価： ○</p>
29年度の取組状況	<p>廃棄物の適正処理を進める上で、現行の法令や制度では対応できない事例について、国へ提案・要望を行いました。また、近隣県や九都県市首脳会議などの関係団体と情報を共有、協力し、必要な制度改正や予算確保等について提案・要望を行いました。</p> <p>(予算事業) なし</p>
30年度の取組予定	<p>廃棄物の適正処理を進める上で、現行の法令や制度では対応できない事例について、国へ提案・要望を行います。また、近隣県や九都県市首脳会議などの関係団体と情報を共有、協力し、必要な制度改正や予算確保等について提案・要望を行います。《前年どおり。九都県市や全国課長会を想定。》</p> <p>(予算事業) なし</p>